

日曜日の沈黙 (講談社ノベルス)



[日曜日の沈黙 \(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)

著者:石崎 幸二

出版者:講談社

出版时间:2000-12

装帧:単行本 (ソフトカバー)

isbn:9784061821613

出版社／著者からの内容紹介

20世紀最後の「メフィスト賞」受賞作！

究極のトリックを封印したミステリィの館で推理合戦！

「ミステリィの館」へようこそ。もともと当ホテルは密室で死んだ作家・来木来人（らいきらいと）の館。これから行われるイベントでは、彼が遺したという「お金では買えない究極のトリック」を探っていただきます。まずは趣向をこらした連続殺人劇をどうぞ。そして興奮の推理合戦、メフィスト賞ならではの醍醐味をご堪能下さい。

内容（「BOOK」データベースより）

『ミステリィの館』へようこそ。もともと当ホテルは密室で死んだ作家・来木来人の館。これから行われるイベントでは、彼が遺したという「お金では買えない究極のトリック」を探っていただきます。まずは趣向をこらした連続殺人劇をどうぞ。そして興奮の推理合戦、メフィスト賞ならではの醍醐味をご堪能下さい。メフィスト賞受賞作。

内容（「MARC」データベースより）

密室で死んだ作家が遺したといわれる「お金では買えない究極のトリック」とは。「ミステリィの館」での、趣向を凝らした連続殺人劇、そして興奮の推理合戦。第18回メフィスト賞受賞作。〈ソフトカバー〉

作者紹介:

著者紹介

1963年生まれ。埼玉県出身。東京理科大学理学部卒。現在、某化学メーカー勤務。
独身。血液型O型。※作者と登場人物は別人格とか

著者略歴（「BOOK著者紹介情報」より）

石崎 幸二

1963年生まれ。埼玉県出身。東京理科大学理学部卒。現在、某化学メーカー勤務。
独身。血液型O型(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目録: プロローグ

第一章 館からの招待

第二章 殺人（？）イベント

第三章 事件の意味するもの

第四章 本当の意味

第五章 お金では買えない

エピローグ

・・・・・ (收起)

标签

石崎幸二

梅菲斯特奖

推理

日本文学

小说

日本推理小说

日本

悬疑

评论

所谓“屎上最穷极的鬼计”和“用米也买不到的鬼计”，就是“这个鬼计本来就不存在”，好神棍的逻辑！这本书居然还获得了20世纪最后一届的没费死特奖，果然作者是评奖委员会高层的亲戚，鉴定完毕！

烂梗联欢，废话迂回。不过小熊梗还有点意思。

当本格可以减一到二星。除了字谜冷笑话就，只剩数学题，号称推理合战其实清汤寡水到不行。究极诡计的本质，实在令人无语，倒是深意相当喜欢（四星就是为了这点啊）

虽然梅菲斯特奖一向有些，呃，剑走偏锋，但拜此书所赐，我森森地产生了一种把所有受赏作拉黑的冲动（清凉院和北山对不起，我还是很爱你们的）。用钱也买不到的究极诡计——哈哈哈，真想大笑三声然后把这书直接拍作者脸上啊！

感谢木海分享！这本就是一直玩文字游戏，有烂梗有新梗，但总体没有太惊喜的地方（

看着封面没想到内容笔法这么轻小说化，页数少也好读。前10%的大叔和俩妹子打情骂俏（？），到20%才自我介绍完开始活动。玩梗很多，有些吐槽本格的内容，还有京极森博嗣梗之类的。然后游戏解答也是文字游戏。我还以为那个『究極のトリック』其实是来木来人假死，看到其中一个解答的时候我以为自己猜透（）没想到后面还有很多伪解答。中间提到一些讲谈社出版的知识然而并不冷我之前就知道所以挺无趣。我看了一下长评泄底那个，泄的最后一个不还是伪解答吗，真解答好浪漫的。为了真解答给五星，被感动了。如果是前面那堆文字游戏伪解答只能三星了。

[日曜日の沈黙\(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)

书评

简直烂到让人绝望了。好，先来简介一下：

主角石崎（和作者同名？）来到一个叫推理馆的地方，一同来到这里的还有一些大学推研社的学生以及一位著名作家。这个推理馆的前身，是一个有名的推理小说家来木来人的地方，这位来木来人，前几年死在了密室里，死前表示，自己研究发...

[日曜日の沈黙\(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)